

健康こまつしま21第2次計画(素案)に対するパブリック・コメントの実施結果

1. 募集期間 平成26年1月6日から1月27日まで
2. 意見提出件数 7件(1人)
3. 意見の概要と意見に対する市の考え方
(ご意見は主旨を損なわない程度に要約しています。)

NO	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	中間評価を平成30年度としているが、5年間は長いのではないか、3年にすべきである。	健康こまつしま21第2次計画の中間評価は5年後としていますが、保健事業の評価は毎年行い、次年度以降の保健事業の実施計画に反映していきます。
2	がん検診の目標値を40～50%に対し、平成24年度の実績は6.8～24.9%で目標に対してかなりの差がある。適宜、評価して対応すべきと考える。	がん検診の目標値は健康こまつしま21第2次計画の上位計画である「小松島市第5次総合計画後期基本計画」や「健康徳島21」「徳島県がん対策推進計画」と整合性をもたせた数値にしています。
3	計画の実施についてはPDCAサイクルでの取組を望む。	健康こまつしま21第2次計画では特定健診等のデータを分析し、健康課題を明確にし、目標を設定しました。実施に当たっては、保健指導対象者の明確化を行い、効果的、効率的な保健指導を実施します。また客観的な評価として、生活習慣病の有病者・予備群の減少や医療費の動向を確認して、計画及び実施の段階で改善につなげていくPDCAサイクルを実施していきます。
4	諸データは国、県と比較しているが、小松島市とよく似た規模の市町村を選んで比較するとさらに小松島市の状況が理解できると考える。	素案作成時に事務局内で、国、県に加え人口規模のよく似た市町村の健診データの比較を行い本計画を策定しました。
5	具体的目標と取組の中でがん、糖尿病等が取り上げられているのに認知症については15ページ別表1のなかで「認知機能低下ハイリスク高齢者の把握率の向上」との記載があるのみである。健康こまつしま21第2次計画でも認知症について取り組んでもらいたい。	本計画の目標に挙げている高血圧、脂質異常症、糖尿病は認知症との関連も深いと言われています。生活習慣病に対する取組は、結果的には認知症予防にもつながると捉え、健診データにもとづく保健指導に取り組めます。またP23P30に認知症との関連性を示す文言を加えました

NO	意見の概要	意見に対する市の考え方
6	健康こまつしま21第2次計画の推進には医療機関と密接な連携をとって実践してほしい。	本計画の策定、推進については、本市の健康づくりの諮問機関である小松島市健康づくり推進協議会で協議しました。協議会は徳島赤十字病院、小松島市医師会、小松島市勝浦郡歯科医師会を含む関係機関で構成されています。また、毎年、保健事業の評価をまとめ、市内医療機関に送付し情報提供やご意見を伺う機会としています。
7	健康こまつしま21第2次計画の内容の骨子・要点・重点事項を抽出したガイダンスの作成と、できればタイムスケジュールを付けることを提案する。	本計画を広く市民に周知、ご理解いただくために健康こまつしま21第2次計画概要版を作成し、健康増進月間である9月に広報こまつしまへの折り込みやホームページへの掲載を予定しています。